



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月31日

上場会社名 日鍛バルブ株式会社

上場取引所 東

コード番号 6493 URL <https://www.niv.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金原 利道

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員 (氏名) 大野 浩

TEL 0463-82-1311

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

2019年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	21,323	6.4	766	49.7	971	42.6	267	63.6
2019年3月期第2四半期	22,781	3.7	1,523	1.4	1,691	4.6	734	47.2

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 189百万円 (57.2%) 2019年3月期第2四半期 441百万円 (62.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	9.25	
2019年3月期第2四半期	25.42	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	57,736	30,251	39.8
2019年3月期	57,266	30,481	40.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 22,975百万円 2019年3月期 23,025百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		6.00		6.00	12.00
2020年3月期		6.00			
2020年3月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,600	7.3	1,500	41.4	1,900	33.8	700	13.5	24.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2019年10月31日)公表いたしました「業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	28,978,860 株	2019年3月期	28,978,860 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	94,232 株	2019年3月期	94,129 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	28,884,706 株	2019年3月期2Q	28,884,970 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 10
(会計方針の変更)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 11
3. 参考情報	P. 13
(1) 所在地別セグメント	P. 13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、輸出や生産に弱さがみられたものの設備投資の増加や雇用情勢の改善など景気は緩やかな回復基調が続きました。先行きにつきましても緩やかながら回復が続くことが期待されますが、海外経済の動向や為替・株価の変動影響に加え、消費税率引上げ後の動向、相次ぐ自然災害の影響に留意する必要があります。一方、世界経済は、全体としては緩やかに回復しているもののアジアや欧州では一部で弱さがみられ、通商問題の動向、中国経済の先行きにも留意する必要があります。

また、当社グループが最も影響を受ける自動車業界の市場におきましては、国内市場は景気回復に伴う販売の持ち直しや消費税率引上げ前の駆け込み需要等により底堅く推移しました。海外市場は経済見通しが不透明な状況下、中国での販売が低迷するほか北米・欧州でも減速感が強まっており、全体としては低調となっております。

このような状況下、当社グループは、「基盤強化」、「永続的発展」、「企業風土改革」を柱とする経営方針を掲げ、国内外で競争力を高める施策を積極的に展開してまいりました。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、国内事業は、中空エンジンバルブの量産拡大やP BWの量産開始等の増収要因はありましたものの、精密鍛造歯車や二輪車用エンジンバルブの受注減少等により前年同期に比べ減収となりました。海外事業は、アジアの一部地域では生産が拡大しましたものの、中国・北米の受注減少や為替換算の影響等により海外事業全体としては前年同期に比べ減収となりました。

この結果、売上高は、213億23百万円（前年同期比6.4%減）となりました。

損益面につきましては、国内外事業における受注減少に伴う固定費の圧迫やその他コストの増加、為替換算の影響等により、営業利益は、7億66百万円（前年同期比49.7%減）となりました。経常利益は、支払利息・雑損の計上額の減少等により、9億71百万円（前年同期比42.6%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損失の計上額の増加及び海外合弁事業の減益等により、2億67百万円（前年同期比63.6%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<小型エンジンバルブ>

国内事業は、中空エンジンバルブの量産拡大等により四輪車用エンジンバルブが前年同期に比べ増収となりました。二輪車用エンジンバルブは中大型向け製品の低調により減収となりました。海外事業は、アジア地域では、インドネシアにおける生産拡大等の増収要因はありましたものの、中国における受注減少や為替換算の影響等により減収となりました。北米地域では、セダンタイプの車種の販売不調に伴う受注減少や為替換算の影響等により減収となりました。欧州地域では、既存製品の受注が増加しましたものの為替換算の影響により横ばいとなりました。

汎用エンジンバルブは、海外向け製品の増加により微増となりました。

当セグメントの損益面につきましては、中空エンジンバルブの量産拡大、ベトナムにおけるコスト削減等の増収要因はありましたものの、中国・北米の受注減少、国内外事業におけるコスト増加、中国子会社立ち上げコストの発生等により前年同期に比べ減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、161億73百万円（前年同期比8.6%減）、セグメント利益（営業利益）は、4億93百万円（前年同期比67.6%減）となりました。

<船用部品>

船用関連製品につきましては、海外向け製品の好調や拡販の成果等により船舶用の組付部品・補給部品の受注は増加しましたものの、主力の発電機用製品が減少し、前年同期に比べ減収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、生産性改善等に伴うコスト削減や拡販効果により増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、17億51百万円（前年同期比0.9%減）、セグメント利益（営業利益）は、1億8百万円（前年同期比20.7%増）となりました。

<可変動弁・歯車・PBW>

可変動弁につきましては、量産終了に伴い、前年同期に比べ減収となりました。

精密鍛造歯車につきましては、生産能力に応じた受注の適正化や海外向け製品の減少等により自動車用製品が前年同期に比べ減収となりました。産業機械用製品につきましては微減となりました。

PBWにつきましては、当該製品の本格的な量産を開始したことにより大幅な増収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、PBWの量産立ち上がりの効果等により黒字化しました。

この結果、当セグメントの売上高は、24億79百万円（前年同期比4.7%増）、セグメント利益（営業利益）は、87百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）99百万円）となりました。

<その他>

バルブリフターにつきましては、関連会社への生産移管に伴う受注減少等により減収となりました。

工作機械につきましては、グループ内部での取引が増加し増収となりました。

ロイヤルティーにつきましては、グループ内部での取引が増加し増収となりました。

農作物につきましては、事業規模は依然小さいものの販路拡大により増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、19億23百万円（前年同期比8.2%増）、セグメント利益（営業利益）は、65百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）53百万円）となりました。

なお、当セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高10億4百万円を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、577億36百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億69百万円の増加となりました。

資産の部の流動資産は、220億54百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億76百万円の増加となりました。この主な要因は、現金及び預金が6億62百万円、商品及び製品が5億45百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が6億88百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、356億81百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億93百万円の増加となりました。この主な要因は、投資有価証券が1億65百万円増加したものの、機械装置及び運搬具（純額）が1億3百万円減少したことなどによるものであります。

負債の部の流動負債は、120億50百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億41百万円の減少となりました。この主な要因は、短期借入金が7億54百万円増加したものの、その他に含まれるもののうち設備未払金が12億63百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、154億34百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億41百万円の増加となりました。この主な要因は、長期借入金が11億68百万円増加したことなどによるものであります。

純資産の部は、302億51百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億30百万円の減少となりました。この主な要因は、為替換算調整勘定が2億25百万円減少したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は55億97百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により、30億31百万円の資金増加（前年同四半期は、37億85百万円の資金増加）となりました。これは主に、減価償却費22億69百万円を計上したことや、税金等調整前当期純利益8億53百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により、40億42百万円の資金減少（前年同四半期は、24億63百万円の資金減少）となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出39億27百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により、16億83百万円の資金増加（前年同四半期は、5億16百万円の資金減少）となりました。これは主に、短期借入金が7億97百万円増加したことや、長期借入れによる収入20億98百万円があった一方、長期借入金の返済による支出9億17百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想は、直近の業績動向などを踏まえ、修正を致しました。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,934,264	5,597,086
受取手形及び売掛金	8,454,016	7,765,567
商品及び製品	3,068,776	3,614,335
仕掛品	1,541,511	1,418,586
原材料及び貯蔵品	2,513,125	2,755,562
その他	1,277,095	914,000
貸倒引当金	△10,920	△10,609
流動資産合計	21,777,869	22,054,529
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,883,594	5,908,008
機械装置及び運搬具(純額)	15,167,166	15,063,374
土地	1,134,231	1,136,045
建設仮勘定	3,733,792	3,756,366
その他(純額)	609,114	687,178
有形固定資産合計	26,527,899	26,550,972
無形固定資産	415,529	384,564
投資その他の資産		
投資有価証券	7,763,165	7,928,475
出資金	930	930
長期貸付金	46,740	49,243
繰延税金資産	497,041	521,963
その他	258,676	266,311
貸倒引当金	△21,539	△20,902
投資その他の資産合計	8,545,014	8,746,021
固定資産合計	35,488,442	35,681,559
資産合計	57,266,312	57,736,088

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,990,972	3,643,969
短期借入金	2,614,441	3,369,313
1年内償還予定の社債	224,000	224,000
未払法人税等	284,558	409,557
賞与引当金	386,939	378,381
役員賞与引当金	60,050	—
その他	4,930,311	4,024,826
流動負債合計	12,491,272	12,050,048
固定負債		
社債	634,000	522,000
長期借入金	7,484,272	8,652,953
繰延税金負債	2,121,429	2,122,996
退職給付に係る負債	3,805,656	3,884,333
その他	247,692	252,563
固定負債合計	14,293,051	15,434,847
負債合計	26,784,324	27,484,895
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,530,543	4,530,543
資本剰余金	4,494,518	4,494,518
利益剰余金	12,622,615	12,716,398
自己株式	△46,492	△46,520
株主資本合計	21,601,185	21,694,939
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,315,060	3,373,588
繰延ヘッジ損益	△4,352	△2,496
為替換算調整勘定	△1,362,227	△1,587,951
退職給付に係る調整累計額	△523,764	△502,209
その他の包括利益累計額合計	1,424,716	1,280,930
非支配株主持分	7,456,086	7,275,322
純資産合計	30,481,988	30,251,193
負債純資産合計	57,266,312	57,736,088

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	22,781,630	21,323,466
売上原価	19,427,256	18,468,756
売上総利益	3,354,373	2,854,710
販売費及び一般管理費	1,830,459	2,088,249
営業利益	1,523,914	766,461
営業外収益		
受取利息	32,644	32,302
受取配当金	113,020	117,395
持分法による投資利益	117,598	124,831
雑収入	46,734	39,453
営業外収益合計	309,999	313,982
営業外費用		
支払利息	72,599	54,894
為替差損	47,054	44,156
雑損失	22,631	10,043
営業外費用合計	142,285	109,094
経常利益	1,691,627	971,348
特別利益		
固定資産売却益	1,000	1,688
特別利益合計	1,000	1,688
特別損失		
固定資産売却損	32,633	1,724
固定資産除却損	41,554	77,702
減損損失	—	39,616
特別損失合計	74,188	119,043
税金等調整前四半期純利益	1,618,440	853,993
法人税等	487,851	416,103
四半期純利益	1,130,588	437,890
非支配株主に帰属する四半期純利益	396,325	170,799
親会社株主に帰属する四半期純利益	734,262	267,091

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	1,130,588	437,890
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	127,490	58,614
繰延ヘッジ損益	—	1,324
為替換算調整勘定	△784,984	△266,761
退職給付に係る調整額	68,956	17,466
持分法適用会社に対する持分相当額	△100,653	△59,414
その他の包括利益合計	△689,190	△248,770
四半期包括利益	441,397	189,120
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	350,252	123,305
非支配株主に係る四半期包括利益	91,145	65,814

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,618,440	853,993
減価償却費	2,252,728	2,269,562
減損損失	—	39,616
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	105,794	92,809
受取利息及び受取配当金	△145,665	△149,697
支払利息	72,599	54,894
持分法による投資損益(△は益)	△117,598	△124,831
有形及び無形固定資産除売却損益(△は益)	73,187	77,738
売上債権の増減額(△は増加)	△464,395	634,302
たな卸資産の増減額(△は増加)	△616,545	△717,340
仕入債務の増減額(△は減少)	730,704	△305,745
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,976	△718
その他	358,970	235,533
小計	3,870,195	2,960,117
利息及び配当金の受取額	310,622	432,499
利息の支払額	△74,944	△45,031
法人税等の支払額	△320,675	△316,526
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,785,197	3,031,059
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,467,387	△3,927,926
有形及び無形固定資産の売却による収入	3,541	5,606
投資有価証券の取得による支出	△6,387	△6,645
貸付けによる支出	△1,911	△7,080
貸付金の回収による収入	4,864	4,576
その他	3,719	△110,901
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,463,560	△4,042,370
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△943	797,796
長期借入れによる収入	99,495	2,098,565
長期借入金の返済による支出	△578,285	△917,188
社債の発行による収入	591,754	—
社債の償還による支出	△70,000	△112,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△42,640	△54,325
非支配株主からの払込みによる収入	—	226,859
自己株式の取得による支出	△29	△28
配当金の支払額	△173,032	△173,353
非支配株主への配当金の支払額	△343,094	△182,641
財務活動によるキャッシュ・フロー	△516,776	1,683,684
現金及び現金同等物に係る換算差額	△191,964	△9,551
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	612,896	662,822
現金及び現金同等物の期首残高	5,858,858	4,934,264
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,471,755	5,597,086

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(法人税等の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(会計方針の変更)

当社グループのIFRS適用子会社は、第1四半期連結会計期間の期首よりIFRS第16号「リース」を適用しております。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を適用しております。

なお、当第2四半期連結財務諸表への影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	小型 エンジン バルブ	船用部品	可変動弁・ 歯車・ P B W	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	17,635,535	1,768,503	2,366,690	21,770,730	1,010,899	22,781,630	—	22,781,630
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	50,660	—	—	50,660	767,642	818,302	△ 818,302	—
計	17,686,195	1,768,503	2,366,690	21,821,390	1,778,542	23,599,932	△ 818,302	22,781,630
セグメント利益 又は損失(△)	1,522,196	89,746	△ 99,748	1,512,194	△ 53,350	1,458,844	65,070	1,523,914

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター、工作機械製造販売、ロイヤルティ、農作物等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額65,070千円は、セグメント間取引消去143,513千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△78,443千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	小型 エンジン バルブ	船用部品	可変動弁・ 歯車・ P B W	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	16,173,416	1,751,798	2,479,039	20,404,254	919,212	21,323,466	—	21,323,466
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	1,004,487	1,004,487	△1,004,487	—
計	16,173,416	1,751,798	2,479,039	20,404,254	1,923,699	22,327,953	△1,004,487	21,323,466
セグメント利益	493,337	108,358	87,944	689,640	65,357	754,997	11,463	766,461

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター、工作機械製造販売、ロイヤルティ、農作物等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 11,463 千円は、セグメント間取引消去 100,508 千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△89,045 千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 参考情報

(1) 所在地別セグメント

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	11,375,478	7,411,614	3,538,474	456,062	22,781,630	—	22,781,630
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,364,624	428,386	11,705	—	1,804,715	△1,804,715	—
計	12,740,102	7,840,000	3,550,180	456,062	24,586,346	△1,804,715	22,781,630
営業利益	217,381	1,086,668	190,016	29,508	1,523,574	339	1,523,914

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア…台湾、インドネシア、タイ、中国、ベトナム、インド

北米…アメリカ

欧州…ポーランド

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	11,103,424	6,785,330	2,980,555	454,156	21,323,466	—	21,323,466
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,487,166	501,582	2,991	740	1,992,481	△1,992,481	—
計	12,590,591	7,286,912	2,983,546	454,896	23,315,947	△1,992,481	21,323,466
営業利益	53,376	640,748	7,237	14,360	715,723	50,737	766,461

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア…台湾、インドネシア、タイ、中国、ベトナム、インド

北米…アメリカ

欧州…ポーランド